

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	DeVIC+RT
診療科名	血液腫瘍内科
診療科責任者名	末永 孝生
適応がん種	限局期鼻NK/T細胞リンパ腫
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NK-2
登録日・更新日	2011年10月24日
削除日	
出典	JCO2009;27:5594
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート					投与時間	施行日
No.1	デキサメタゾン	1.65, 6.6mg	40mg/body	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()		Day1-3
	生理食塩液									
No.2	エトポシド	100mg	67mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	2時間	Day1-3
	生理食塩液	500mL								
No.3	イホマイド	1g	1000mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	3時間	Day1-3
	生理食塩液	500mL								
No.4	カルボプラチン	50,150,450mg	200mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	30分	Day1
	生理食塩液	250mL								

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	短縮可能(日) ・ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	<p>【減量基準】 発熱性好中球減少症がみられたとき 次コース以降のCBDCA,VP-16,IFOの投与量を67%に減量する Grade3以上の血小板数減少がみられたとき 次コース以降のCBDCAのみ投与量を67%に減量する Grade2以上の血尿がみられたとき 次コース以降のIFOのみ投与量を67%に減量する</p> <p>【延期基準】 WBC<2,000/mm³ Plt<10万/mm³のとき Grade3以上の口内炎もしくは咽頭炎のとき</p>
前投薬	グラニセトロン3mg+デキサメタゾンNa
その他の注意事項	<p>WBC2000/μL未満もしくはANC1000/μL未満のときG-CSFを使用する WBC5000/μL以上に回復したらG-CSFの使用は中止する 3コース実施する</p> <p>Stage Eのとき 50Gy 25 fractions 5週間照射 Stage Eのとき 50.4Gy 28 fractions 6週間照射</p>

記入者	安室 修
確認者	山倉 昌之